Smile God Loves You

長崎南山小学校 学校生活だより11月号

# 南山っ子通信

No.129　2023.11.28　担当:宗

## 11月15日(水)七五三ミサ

今年も、1年生の七五三ミサが行われました。

こども園との交流会では、お兄さんお姉さんらしい姿も見せてくれた1年生です。かわいい1年生の成長が楽しみです。豊かな祝福の中で、これからも南山の仲間たちと楽しく過ごし、よい思い出をたくさん作っていくことができますように。

## 宗教の集い

宗教の集いでは、ブルーノ神父様が天使の話をしてくださいました。子どもたちは、クリスマスの聖劇でイエス様のお誕生を告げる天使のことも大好きなので、うれしそうに話を聞いていました。

神父様は、私たち自身が互いの天使になることができることを教えてくださいました。共に喜んだり、困っている人を応援したり助けたりしながら寄り添っていくことのできるよい仲間になっていきたいと思います。

♪聖歌「ひとつになろう」

1 ひとつになろう 手をつなぎあおう
わたしたちは 兄弟姉妹
広い地球は みんなの家
そこに住むもの 神の家族

2 ひとつになろう 手をつなぎあおう
わたしたちは 兄弟姉妹
全ての人は 神の愛で
結ばれ生きる 神に感謝

## 11月24日(金)スクールコンサート

チェコのピアニストで、現在はピルゼン音楽院の学長であるルジュク・シャバカ先生が、日本でのコンサートのため来日されました。現在の世界情勢もあり、チェコから日本へは30時間以上もかけておいでくださったそうです。長崎での公演を前に、スクールコンサートで音楽のプレゼントをしてくださいました。

すてきなピアノの音色に包まれた幸せな時間を共に過ごすことができました。「Ave Maria gratia plena」の聖歌をシャバカ先生の伴奏で全校合唱することもできました。

児童代表の6年生が演奏後に挨拶をしました。

That was a nice performance.
We had a good memories.
We were happy to sing with you.
Thank you for coming Ngasaki Nanzan primary school.
Please come here again.
We hope you enjoy Nagasaki.

シャバカ先生とみんなが音を通してなかよくなことができたと思います。お見送りをする子どもたちも先生も笑顔いっぱいでした。

約7年ぶりの来日となり、南山では2度目のスクールコンサートとなりました。また、おいでいただける日が来ることを楽しみにしています。シャバカ先生と国際の街・長崎コンサート実行委員会の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

## 【お知らせとお願い】
## ～メディアとの上手なつきあい方～

本校では、通学が広範囲に及ぶことから、登下校の安全確認のため、1年ごとの更新制でキッズ携帯のみの校内持ち込みを許可しています。許可された人は、今後も、「校内では電源を切る・歩きながら使用しない」などの約束をしっかり守ってほしいです。

先日、長崎県から携帯電話の利用状況についての調査依頼がありました。5・6年生は、保護者の方にもご協力いただき、ありがとうございました。その中で、「フィルタリング」と「ペアレンタルコントロール」についての項目がありましたのでお知らせしたいと思います。

※「フィルタリング」はご存じのように、利用者が意図しないネットの危険にさらされることを防ぐためのものです。

※「ペアレンタルコントロール」とは「親としての管理」で、保護者が管理する機能です。例えば、利用時間の制限・不適切なサイトや動画の閲覧制限・アプリのダウンロード制限を保護者のスマートフォンで設定することができることです。

さて、アンケートには「携帯電話(スマホを含む)を使って SNS(LINE 等)を利用していますか?」という項目もありました。中学生以上であっても、LINE によるやりとりが交友関係のトラブルになることが多いことは既に社会問題となっており、LINE 使用推奨年齢も青少年保護のために 2019 年から変更されています。小学生同士でLINEのやりとりをすることのないようにお願いします。

これまでのメディア講習会でもお伝えしていますように、スマートフォンや携帯電話は、子ども自身の物ではありません。おうちの方から借りている物として、正しい使い方ができるように教えてあげてください。寝室には持ち込まないことも大切なルールです。

また、小学生は YouTube キッズを使用します。初期設定で保護者が子どもの年齢や自身の生年月日を入力し、保護者の Google アカウントでログインをします。そこから子どものプロフィールやコンテンツレベルの設定を行い、利用開始することができるものです。

自己管理ができるようになるまで、私たち大人がしっかりと見守り、子どもたちが自分を守る力をつけていくことができるよう応援していきましょう。